

北社会ニュース 170号

2011年1月13日

発行者： 鈴木壮夫

「伊達直人」と「管直人」

そば屋の定休日（木曜日）の大きな仕事の一つは川越市内のグループホーム・福音の園にお世話になっている母を訪ね、励まし、スタッフの皆さんに感謝することです。風が強く寒い朝でしたが母は元気に笑顔で私を迎えてくれました。ほとんど寝たきりの状態ですが今日は頭は少ししっかりしてました。今年のクリスマスに、前橋市の児童相談所に贈られたランドセル10個から始まり、あっという間に全国に伊達直人が登場、子供達には自分達を思ってくれる温かい心が何よりの贈り物だろう。世知辛い世の中に微笑ましいニュースが連日報道され、多くの人々が新年早々の善意に幸いあれと願っていると思うよと語りかけたところ“たいしたもんだ！とても嬉しい！”と顔を紅潮させ笑顔で応えてくれた。1910年（明治43年）生まれ、サクラが咲く頃、101才を迎える。3月に70才になる不肖の息子も強く生きねばと勇気をもらいました。「管直人」さんも「伊達直人」さんに少しはあやかりたいと思っているのではないのでしょうか。日本を楽しくしている！

（1）1月17日（月）開催、第287回 北社会

恒例の総会と新年会です。昨年の開催実績、会計報告等が終了したら、参加者お一人お一人に1～2分間のスピーチをお願い致します。北社会は会員皆様の「当事者意識」で継続できております。北社会継続のための提案その他を心から期待しております。

青山先輩に代わって私達5人が世話役をお引き受けしたのは7年前の2月、第218回でした。“何かをかえていきたい！”世話人各位の切なる願望です。どうぞご協力の程！

→生産年齢人口の減少と高齢者の激増←40年前と5年後を比較して見て下さい。

「デフレの正体」藻谷浩介著 角川書店 より転載

図19 日本在住者の年齢：1970(S45)年=40年前

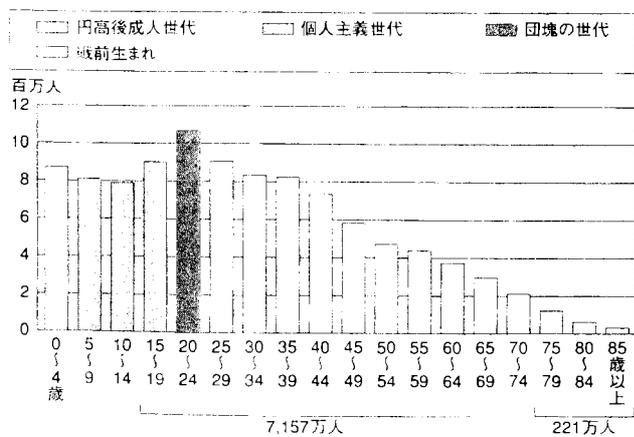
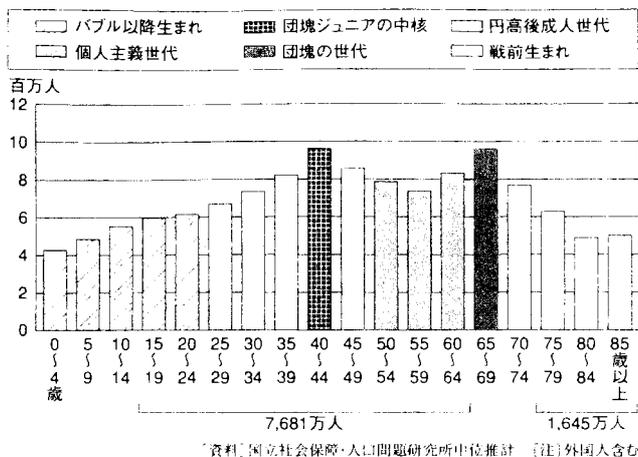


図25 日本在住者の年齢：2015年=5年後



(2) 2月以降の講師の自薦・他薦をお願いいたします。

